



金子みすゞ記念館

Kaneko Misuzu Memorial Museum

『金子みすゞ記念館』完成にあたり



長門市長
松林正俊

金子みすゞ誕生百年を迎え、仙崎みすゞ通りの一角に整備を進めていました『金子みすゞ記念館』が完成の運びとなりましたことは、このうえない喜びであります。

ここ数年、みすゞさんが舞台や映画、テレビドラマに相次いで登場し、また、新聞・雑誌や多くのマスコミでも取り上げられるようになり、みすゞさんのふるさと仙崎を訪れ、みすゞ通りの散策を楽しむ観光客は年々増えています。

この記念館は、三冊の遺稿集など関係資料を展示する「本館」、当時の書店や部屋、庭を再現した「金子文英堂」、そして「休憩棟」を備えた施設となっており、彼女の詩の背景にある「思いやりの心、いたわりの心」を全国に発信する拠点として機能するものと大きく期待するところでもあります。

みすゞさんのまなざしを日本中に



館長
矢崎節夫

金子みすゞさん誕生百年の記念すべき年に、金子文英堂と資料館をあわせ持った『金子みすゞ記念館』が完成したことは大変うれしいことです。

全国のみすゞさんを大好きな人たちは、この日をどんなにか待っていたことでしょうか。記念館づくりを支えてくださった市民のみなさん、市長さん、顕彰会のみなさんに心からお礼申し上げます。

21世紀はみすゞさんのまなざし、すべてのものがこだまし合う世紀です。この大切なまなざしを記念館から日本中に、世界へと発信できたらしあわせです。

館長という大任をお受けするにはあまりにも微力ですが、館員の方々と力を合わせ、誰にでも愛される記念館になるように、大事に育てていきたいと願っています。ぜひ記念館にお出かけください。